

山形県漢学者総覧稿

長 尾 直 茂

(漢文学)

[はじめに]

山形の漢学者の手になる漢詩文を読み進めてゆく際に、時折、難渋することがあった。それは詩文集の題名等にあらわれる人名が誰であるのか、容易にわからぬことが少なくなかったからである。江戸時代の米沢藩の人、神保蘭室は著名な漢学者であり、種々の人名辞典にその名は見出せる。その詩文集『宜雨堂集』を繙くと、巻上に「中秋、服子綸の愛日舎に飲す」なる詩を載せる。例えば、ここに記された「服子綸」が誰であるのか判明しないというような場合が少なくないのである。漢学者の人名辞典として定評のある書籍は幾冊もあり([参考文献]に記した)、多くの情報を我々に与えてくれる。なかでも長沢孝三氏の編輯に係る『漢文学者総覧』(汲古書院、昭和54年刊)は四九三〇名もの漢学者の名・字・号などを載せており、この種の人名辞典としては大変情報量が多く、索引も完備している。しかし、これを調べても「服子綸」が誰であるかは明らかにならない。つまり、『漢文学者総覧』にも「服子綸」に該当する人物は掲載されないのである。こうした人物が誰であるかわかるまでには、他の漢学者の詩文集を披見したり、郷土史関連の書籍を調べたり、という気長な調査に待つしかないことが多い。実際に私が、この「服子綸」が“服部豊山”という人物であるとわかったのは、後に『鶴城絶句鈔』なる詩集を披見した際に、「服部世経 字は子綸、号は豊山」とあるのを見出したことによる。このように山形の漢学者の詩文集等を読み進めてゆく過程で、そこに登場する人名や字・号などの情報を手控えとして書き留めたカードが、いつしかある程度の分量となった。そこで、今回これらを整理して大方の斧正を乞うことにする。こうした草稿に過誤・遺漏は避けられないところであろう。博雅の士の示教に待ちたい。

[凡例]

- 山形県出身の漢学者、あるいは生涯の大半を山形県で過ごした漢学者三七五名を五十音順に配列し、それぞれ姓・名・字・号・生歿年・生地・備考・典拠等の情報を示した。生地は現在の市町村名に拠り、備考・典拠欄には通称、師名、出典名等を示した。出典に関する詳細は、末尾の[参考文献]を参照されたい。

- 本稿に登載した漢学者は物故者に限った。なお本稿中には漢学者とするよりは書家、画家、あるいは医者、僧侶、教育者とする方が適当と判断される人物をも登載するが、これは生涯のある時期に漢学を修めたことがあるという履歴を有することを重要視した結果である。
- 典拠とした書籍が複数冊ある場合、それらの書籍が同一人物の名・字・号を混同することが、まま見受けられる。例えば、氏家龍溪(053)は名を天爵とする書籍と号を天爵とする書籍とがあり、いずれを是とするか今のところ資料がない。このような場合、名・号いずれの欄にも記すことにした。
- 別に名・字・号の索引を附した。これらの項目も五十音順に配列したが、全て音読みに拠る。よって例えば、「公顕」は「コウケン」として配列し、「きみあき」としては配列せず、「当綱」は「トウコウ」として配列し、「まさつな」としては配列しなかった。
- 編輯に際しては、上記『漢文学者総覧』に倣った点が少なくない。記して謝意を表する。

	姓 号	名	字	号	生歿年	生地	備考・典拠
001	相沢公顕	公 顕	令 徳			天 童	通称、龍治。愛日吟社同人。（『愛日吟社稿』）
002	朝岡南谷	貫	恕 卿	南 谷		米 沢	『鶴城絶句鈔』校閲者（『鶴城絶句鈔』）
003	浅野晋平	晋 平				上 山	安井息軒門下。（『上山郷土史』）
004	浅間亀山	維		亀 山		米 沢	（『長井市史』）
005	浅間南溝	彰	有 常	南 溝		米 沢	亀山男。興讓館提学、同総監。古賀侗庵門下。（『鶴城絶句鈔』、森鹿三「米沢藩学とその図書史の歴史」）
006	浅見飯峯	資 深	逢 原	飯 峯		米 沢	通称、省吾。（『飯峯詩集』、『漢文学者総覧』）
007	蘆川蝸蘆	鼎	伯 和	蝸 蘆		米 沢	（『鶴城絶句鈔』）
008	穴沢杏斎	篤 信	子 居	杏 斎 春 岳	1701～1784	米 沢	通称、九右衛門。片山童観・服部南郭門下（『稿本清覧録』、『米沢市史』、『漢文学者総覧』）
009	安孫子鏡峰	健	盛 真	鏡 峰 聴水堂		寒河江	通称、伝四郎。大正5年、米の新種「亀尾」を開発し、皇室に献上。西川菊畦門下。（『撃壤余韻』）

	姓 号	名	字	号	生歿年	生地	備考・典拠
010	安孫子東岡	周 造		東岡 宗師 万富 長岡 遙雲井 主人	1742～1813	寒河江	通称，富松。詩書，俳諧，和歌。（『西根村史談』）
011	安孫子養中齋	仙 長		養中齋	1748～1812	寒河江	東岡，弟。儒医。（『寒河江市史』）
012	安孫子籟山	保		籟 山		寒河江	（『寿山名珠』）
013	安部豊利	豊 利	子 義			天 童	通称，駒次。愛日吟社同人。（『愛日吟社稿』）
014	阿部灌園	寛 厚		灌 園 松 涛	? ～1879	松 山	通称，久之丞。藤沢南咳門下。（『松山町史』）
015	甘粕継成	継 成	尚 綱		1832～1869	米 沢	通称，半蔵・虎之助・備後。（『米沢市史』）
016	飯田文明	履	世 坦 恭 卿	文 明		米 沢	（『鶴城絶句鈔』）
017	飯田幽澗	忠 林 有 倫	士 脊	幽 澗	? ～1810	米 沢	医学館好生堂総裁。（森鹿三「米沢藩学とその図書の世界」）
018	五十嵐于拙	光 春	龍 溪	于 拙 嵐 雪 嵐 貞	1788～1868	上 山	通称，柔兵衛。本姓，武田氏。上山藩儒。増戸武兵衛門下。書は巻菱湖門。（『上山見聞随筆』，『上山郷土史』）
019	池田駒城	復		駒 城	1818～1873	鶴 岡	通称，定助・讓助・雄助。安積良斎門下。画は日高鉄翁門。（『庄内人名辞典』）
020	池田桂窓			桂 窓		鶴 岡	通称，孝之助。（『丹川遺稿』）
021	池田玄斎	祐 之 礼 之 礼 孺	子 和	玄 斎 愛 山 避 喧 叟	1775～1852	鶴 岡	（『庄内人名辞典』）
022	池田松元	康 盛	伯 溪	松 元 東 沼	1721～1800	寒河江	私塾晦養堂を開く。（『寒河江市史』）
023	池田丹川	賚	君 錫	丹 川 桃 林	1832～1903	鶴 岡	通称，悌三郎。致道館助教。桂窓弟。（『丹川遺稿』，『庄内人名辞典』）

	姓 号	名	字	号	生歿年	生地	備考・典拠
024	池田梅谷	宏道 宝定		梅谷 梅岑 尋芳軒 下山	1892～1898	鶴岡	伊藤鳳山門下。儒医。（『庄内人名辞典』）
025	伊佐早縦軒	謙	君益	縦軒 宕山 桃庵 読史堂	1857～1930	米沢	通称，幸吉。米沢図書館初代館長。片山弦斎・中村敬宇門下。蔵書家で林泉文庫を営む。（『縦軒稿』，『米沢郷土史』，『米沢市史』）
026	井沢恒	恒	伯通			大江	通称，紀内。大久保村名主。林石門門下。（『河北町の歴史』）
027	井沢直	直	子清			大江	通称，喜内。愛日吟社同人。（『愛日吟社稿』）
028	石井龍眠		子龍	龍眠 為龍	1778～1843	鶴岡	通称，熊八・幸右衛門。本姓，吉井氏。書画。（『庄内史料』，『庄内人名辞典』）
029	石川畏斎	幹	伯禎	畏斎	1787～1861	鶴岡	通称，千五郎。後に幹之進・権兵衛・小兵衛・小作。朝陽，男。（『石川朝陽先生』）
030	石川慎庵	広居	子道	慎庵	1808～1862	鶴岡	通称，清之助。畏斎，男。（『石川朝陽先生』）
031	石川素譚	正名		素譚		松山	通称，市郎右衛門。俳諧師として舞鶴堂と号す。（『松山町史』）
032	石川朝陽	庸行	子謹	朝陽	1762～1835	鶴岡	通称，甚八郎。後に主膳・百右衛門。致道館祭酒。冢田大峯門下。（『石川朝陽先生』，『史跡庄内藩校致道館』，『山形県史』）
033	石原静園	希哲	公明	静園 東郭	1703～1776	鶴岡	通称，七十郎。後に伊右衛門。荻生徂徠門下。（『大泉村史・続』）
034	泉水格	格	有定			上山	通称，一郎右衛門。上山藩士。愛日吟社同人。（『愛日吟社稿』）
035	泉水百輔	百輔				上山	明新館都講。大槻平泉門下。（『上山郷土史』）

	姓 号	名	字	号	生歿年	生地	備考・典拠
036	伊東以徳	玄 当 見 龍	千 淵	以 徳 竹 齋 榮 水 好 礼	1700～1757	酒 田	荘内藩医。(『庄内人名辞典』)
037	伊東峨眉	瑛 見 瑛 玄 朴	国 器	峨 眉 東山人 大 忘	1730～1775	鶴 岡	本姓，清野氏。竹齋養子。(『漢文学者総覧』，『庄内人名辞典』)
038	伊東竹齋	潤	文 仲	竹 齋 玉壺堂	1779～1829	酒 田	(『庄内人名辞典』)
039	伊藤鳳山	馨	子 徳	鳳 山 学半楼	1806～1870	酒 田	通称，郷太郎・大三郎。諡，明経。 田原藩儒，天童藩儒。朝川善庵門下。 (『伊藤鳳山』，『近世漢学者著述目録大成』，『漢学者伝記及著述集覧』，『漢文学者総覧』，『日本漢文学大事典』，『山形県史』)
040	犬塚一瓢	一 貞		一 瓢 無適庵	1853～1944	鶴 岡	通称，祐吉。甘古，男。菅臥牛門下。 (『庄内人名辞典』)
041	犬塚甘古	盛 政 守 政		甘 古 椿 園 蘭 沢	1838～1912	鶴 岡	通称，又兵・又兵衛。致道館句読師。 考古学者。(『庄内人名辞典』)
042	犬塚五松園	盛 伝	子 良	五松園	1719～1743	鶴 岡	通称，男右衛門・平吉。本姓，加賀山氏。加賀山桃李，兄。太宰春台門下。(『庄内人名辞典』)
043	犬塚持富	持 富	子 濟		1741～1781	鶴 岡	通称，男右衛門・永吉・京美。(『大泉村史・続』，『庄内人名辞典』)
044	犬塚澹齋	謙 光	文 伯	澹 齋	1769～1823	鶴 岡	通称，祐吉。持富，男。東海，兄。 致道館学監兼司業。(『庄内人名辞典』)
045	犬塚東海	秀 実	武 仲	東 海	1771～1822	鶴 岡	通称，男内。持富，男。致道館典学。 荻野流砲術師範。(『史跡庄内藩校致道館』，『庄内人名辞典』)
046	今井晦堂	潜	子 龍	晦 堂	1830～1877	米 沢	通称，才次郎。足利藩儒。山田嬖堂門下。(『漢文学者総覧』)
047	今田豊満	豊 満	瑞 年			天 童	通称，左五郎。愛日吟社同人。(『愛日吟社稿』)

	姓 号	名	字	号	生歿年	生地	備考・典拠
048	巖村有岱		為 崇	有 岱		山 形	山形藩医者。愛日吟社同人。（『愛日吟社稿』）
049	植松 良	良	仲 山			東 根	愛日吟社同人。（『愛日吟社稿』）
050	植松 裕	裕	好 問			天 童	通称，伝兵衛。愛日吟社同人。（『愛日吟社稿』）
051	上村継道	継 道	大 淵			米 沢	（『鶴城絶句鈔』）
052	羽沢松圃	郁		松 圃		松 山	安積長斎門下。書。（『荘内人名辞典』）
053	氏家龍溪	天 爵 直		龍 溪 天 爵 麓 人	1775～1834	鶴 岡	通称，剛太夫。致道館司書として致道館蔵版本の出版に参画。（『荘内史料』，『史跡庄内藩校致道館』，『庄内人名辞典』）
054	江口 哲	哲	子 徳			米 沢	（『鶴城絶句鈔』）
055	遠藤滄浪	茂 徳		滄 浪	1825～1892	鶴 岡	通称，厚夫・龍吉・増右衛門。致道館典学兼助教。坂尾観水門下。（『庄内人名辞典』）
056	大石玄洋		子 正	玄 洋		天 童	愛日吟社同人。（『愛日吟社稿』）
057	大瀬南頓	正 班	序 卿	南 頓 積 翠	1799～1875	鶴 岡	通称，準次郎。致道館典学兼舎長。犬塚東海門下。（『庄内人名辞典』）
058	太田興利	興 利	伯 益			東 根	通称，吉蔵。愛日吟社同人。（『愛日吟社稿』）
059	大瀧雨山	正 治		雨 山 掃霞山 房	1871～1939	鶴 岡	書画。川村雨谷門下。（『文学美術人名辞書』，『庄内人名辞典』，『郷土日本画の流れ展』）
060	大館牛山	元 貞		牛 山 無及舎	1774～1858	鶴 岡	通称，藤兵衛。（『荘内史料』）
061	大貫元愷	国 香	世 美	元 愷 晚翠軒	1785～1816	白 鷹	通称，退蔵・嘉門。（『荒砥町誌』，『白鷹町史』）
062	大沼杏村	正		杏 村	1859～1942	寒河江	通称，市蔵。画は柿本柿融・川村雨谷門下。（『寿山名珠』，『郷土日本画の流れ展』）
063	大沼玄養	玄 養			1789～1861	寒河江	仙英雄道門下。（『寒河江市史』）
064	大沼長海			長 海 景 岳 景 壑	1807～1848	寒河江	通称，小十郎。佐藤長海・長伯鱗とも称す。画は谷文晁・松村景文門。（『西根村史談』，『村山市史』，『郷土日本画の流れ展』）

山形県漢学者総覧稿——長尾

	姓 号	名	字	号	生歿年	生地	備考・典拠
065	大沼 廬州			廬州 鉄心斎	? ~1815	寒河江	通称, 佐兵衛。俳諧。『西根村史談』
066	小笠原快斎	昇	光 福	快 斎	1827~1908	新 庄	三浦葛山・瀬川章記門下。『漢文学 者総覧』, 『新庄市史』
067	小笠原暁固			暁 固	1864~ ?	山 形	通称, 与一郎。『片谷地村の歴史』
068	小笠原蘇山			蘇 山	1870~ ?	山 形	通称, 与蔵。与一郎, 弟。和算。『片 谷地村の歴史』
069	岡部見龍	宥 盈		見 龍	1806~1878	羽 黒	儒医。『羽黒町史』
070	小川 葭堂	可 道	伯 行	葭 堂 可楽斎	1859~ ?	山 形	通称, 禄郎・六三郎。栗山王民門下。 『片谷地村の歴史』
071	小川 敬	敬	子 誠			上 山	通称, 幾馬。上山藩士。愛日吟社同 人。『愛日吟社稿』
072	荻野 駿	駿	千 里			山 形	通称, 馬三郎。山形藩士。愛日吟社 同人。『愛日吟社稿』
073	奥山 温	温	丙 柔			上 山	通称, 丹下。上山藩士。愛日吟社同 人。『愛日吟社稿』
074	奥山玄育	玄 育	子 謙			上 山	上山藩医者。愛日吟社同人。『愛日 吟社稿』
075	奥山豊昌			豊 昌	1818~1892	新 庄	通称, 勇三郎。角館子章門下。『新 庄市史』
076	小田切馬陵	忝	公 礼	馬 陵		米 沢	『鶴城絶句鈔』
077	小野富峰	元 珉	一 得	富 峰 一徳斎	1652~1722	明 石	荘内藩儒医。『荘内史料』, 『庄内人 名辞典』
078	小見 圭	圭	文 明			米 沢	『鶴城絶句鈔』
079	小山田守真	守 真	味 道			東 根	通称, 梅吉。愛日吟社同人。『愛日 吟社稿』
080	加賀山桃李	寛 猛	季 和	桃 李 東 里	1722~1787	鶴 岡	通称, 衛士。致道館初代祭酒。水野 華陰・太宰春台・松崎観海門下。『荘 内史料』, 『大泉村史・続』, 『史跡庄 内藩校致道館』, 『山形県史』, 『庄内 人名辞典』
081	柿崎米山	徳	有 隣	米 山		米 沢	窪田梨溪・中川雪堂・片山弦斎門下。 『米山詩鈔』
082	柿本柿融	音 人		柿 融 鉄 堂	1836~1897	寒河江	書画。土田鉄船門下。『郷土日本画 の流れ展』

	姓 号	名	字	号	生歿年	生地	備考・典拠
083	片桐公章	公章	世 琢			天 童	通称, 善左衛門。愛日吟社同人。(『愛日吟社稿』)
084	片山一興	一 興				米 沢	觀光, 男。米沢藩儒, 興讓館提学。(森鹿三「米沢藩学とその図書の歴史」)
085	片山一真	一 真				米 沢	米沢藩儒。(『米沢市史』)
086	片山觀光	一 積		觀 光		米 沢	通称, 紀兵衛。一真, 男。米沢藩儒, 興讓館提学。(森鹿三「米沢藩学とその図書の歴史」)
087	片山弦斎	一 貫	吾 道	弦 斎		米 沢	米沢藩儒, 興讓館提学。古賀茶溪門下。(『鶴城絶句鈔』, 森鹿三「米沢藩学とその図書の歴史」)
088	片山竹村	一 貞	元 春	竹 村		米 沢	米沢藩儒, 興讓館提学。古賀侗庵門下。(『鶴城絶句鈔』, 森鹿三「米沢藩学とその図書の歴史」)
089	片山童観	一 源	元 僞	童 観 呼老堂	1663~1723	伏 見	聖堂祭酒, 米沢藩儒。人見竹洞門下。片山家は童観以降, 一真, 一積, 一興, 一貞, 一貫と引き継がれる。(『稿本清覧録』, 『米沢市史』, 『漢文学者総覧』)
090	加藤緯斎	省 介		緯 斎	1880~1955	鶴 岡	丹楓, 男。細井旧服門下。(『庄内人名辞典』)
091	加藤寛斎	政 発 啓 発	揚 甫	寛 斎	1675~1741	鶴 岡	通称, 大弐・大三郎・多左衛門。佐藤直方門下。(『庄内人名辞典』)
092	加藤丹楓	景 重	子 遠	丹 楓	1850~1924	鶴 岡	通称, 宅馬。詩文, 書画。(『庄内人名辞典』, 『郷土日本画の流れ展』)
093	金谷橋西門		永 卿	西 門 必 観 赤甲山人	? ~1862	鶴 岡	通称, 良蔵。致道館句読師兼司書。(『庄内人名辞典』)
094	金子得所	謙 清 邦	鳴 卿	得 所	1823~1867	上 山	通称, 与三郎・六左衛門。万嶽, 子孫。上山藩儒。大槻平泉・佐藤一斎門下。(三島中洲「得所金子先生碑」, 『漢文学者総覧』)

山形県漢学者総覧稿——長尾

	姓 号	名	字	号	生歿年	生地	備考・典拠
095	金子万嶽			万嶽 道機	1729～1821	上山	俳諧師として古調庵万嶽と称す。 （『上山見聞随筆』、『上山郷土史』）
096	河野桐畦	錦	尚 綱	桐 畦		米 沢	（『鶴城絶句鈔』）
097	菊池荘吉	荘 吉	天 祐			東 根	愛日吟社同人。（『愛日吟社稿』）
098	菊池槃山	良 輔		槃 山 築 山	1793～1841	河 北	林石門・安積良斎門下。（『河北町の 歴史』、『寒河江市史』）
099	義 順	義 順				天 童	天童東昌寺住職。愛日吟社同人。（『愛 日吟社稿』）
100	木滑錦江	徳	潤 卿	錦 江		米 沢	（『鶴城絶句鈔』）
101	木村馬丈	高 広	子 元	馬 丈		米 沢	（『鶴城絶句鈔』）
102	清河楽水	正 明	震 志 士 興	楽 水 東 陽 東 雲 芻堯子	1830～1863	立 川	清川とも書す。通称、八郎。本姓、 斎藤氏。斎藤雷山、男。大谷雄飛と も称す。東條一堂門下。（『漢文学者 総覧』、『庄内人名辞典』）
103	楠 水哉	於菟矢		水 哉 南木庵	1835～1894	新 庄	通称、清治。新庄藩儒。三浦葛山門 下。（『新庄市史』）
104	工藤松炯	庸		松 炯		朝 日	（『寿山名珠』）
105	工藤翠雨	泰		翠 雨		朝 日	（『寿山名珠』）
106	工藤祐之	祐 之	吉 甫			東 根	通称、俊蔵。愛日吟社同人。（『愛日 吟社稿』）
107	国井篁月	良 経 崇		篁 月 独 立 独 虎 不 白 任天居 士 無草庵	1871～1962	寒河江	通称、門三郎。素堂、男。本沢竹雲 門下。（『寿山名珠』、『高松村史』、『郷 土日本画の流れ展』）
108	国井篁堂	礼		篁 堂		寒河江	素堂、男。篁月、弟。（『寿山名珠』）
109	国井素堂	秀 実		素 堂	1838～ ?	寒河江	通称、太郎。画は土田鉄船門下。（『寿 山名珠』）
110	窪田松門	畔 夫		松 門		羽 黒	（『寿山名珠』）
111	窪田梨溪	茂 遂	逢 辰	梨 溪 梨花溪 居主人	1817～1877	米 沢	通称、宮蔵。興讓館提学。山田嬖堂・ 古賀茶溪門下。（『米沢市史』）

	姓 号	名	字	号	生歿年	生地	備考・典拠
112	雲井龍雄	守善	居貞	枕月	1844～1870	米沢	本名，中島守善。桂香逸・遠山翠とも称す。山田鱸堂・安井息軒門下。 （『漢文学者総覧』、『日本漢文学大事典』）
113	久米益庵	宗的		益庵 仙鼠 斑猫軒	1684～1766	鶴岡	荘内藩儒医。（『荘内史料』、『庄内人名辞典』）
114	久米景山	為政	子古	景山 十三楼	1706～1758	鶴岡	通称，五郎兵衛。荻生徂徠・太宰春台門下。（『荘内史料』、『庄内人名辞典』）
115	九山宗用	宗用	九山		? ～1636	那須	米沢禅林寺開山，妙心寺第115世住持。直江版に参画。（『稿本清覧録』）
116	栗山王民	道紹	弘卿	王民 梅坡	1863～1883	上山	本姓，島貫氏。通称，周助。後に判兵衛・惟一。明新館助教。大槻平泉・安積良斎門下。（『上山郷土史』）
117	黒崎研堂	馨聚	之芳 士芳	研堂 東瀛	1852～1928	鶴岡	通称，敬治・与八郎。本姓，酒井氏。書は日下部鳴鶴門下。（『研堂黒崎先生記念出版追憶帖』、『鶴岡市史』下巻，『庄内人名辞典』）
118	玄明	玄明			1729～1796	寒河江	澄江寺十六世。（『寒河江市史』）
119	小池強	強	義卿			東根	通称，伝之助。愛日吟社同人。（『愛日吟社稿』）
120	小池宣徳	宣徳	大明			東根	通称，嘉六。強，弟。愛日吟社同人。（『愛日吟社稿』）
121	公巖	公巖			1758～1821	酒田	浄福寺住職。皆川淇園門下。（『庄内人名辞典』）
122	香坂衡山	昌直 直	維直 伯良	衡山	? ～1833	米沢	通称，登。興讓館提学。古賀精里門下。（『鶴城絶句鈔』、『米沢市史』）
123	江之目信濃	信濃			1804～1883	天童	通称，総右衛門。絵師郷目右京進貞繁十一世孫。書。（『天童市史』）
124	国分兜山	威胤	寛中	兜山	1746～1809	米沢	通称，沖助・左兵衛。（『米沢市史』）

山形県漢学者総覧稿——長尾

	姓 号	名	字	号	生歿年	生地	備考・典拠
125	後藤松亭			松 亭 雲 溪 遊雲画 房 馬畔居	1870～1933	山 形	通称，穂蔵。書画。瀧和亭・小坂芝田・田能村直入門下。（『郷土日本画の流れ展』）
126	後藤文東	恭 敬		文 東 竹雲堂	1724～1770	上 山	通称，多仲。文鳳，男。後に福田氏を称す。（『上山見聞随筆』）
127	後藤文鳳			文 鳳 竹岡堂		上 山	通称，七太夫。書は佐々木文山門下。（『上山見聞随筆』）
128	斎藤馬陵	篤 信	公 恭	馬 陵	1825～1891	米 沢	通称，主計。興讓館助読，山形師範学校校長。（『鶴城絶句鈔』，『米沢市史』）
129	斎藤雷山			雷 山 豪 寿 柳 眉 寿楽堂 其淀庵	1810～1871	立 川	通称，治兵衛・治助。（『庄内人名辞典』）
130	佐伯 予	予	有 得			米 沢	（『鶴城絶句鈔』）
131	坂 積翠	正 直	千 丈	積 翠		米 沢	通称，貞松。興讓館提学・総監（『鶴城絶句鈔』）
132	寒河江市隠	和		市 隠	1810～1875	東 根	通称，吉二。（『村山市史』）
133	坂尾観水	清 風	穆 卿	観 水	1808～1845	鶴 岡	通称，六郎。幽栖，男。致道館助教兼典学。白井西廓門下。（『史跡庄内藩校致道館』，『漢文学者総覧』，『庄内人名辞典』）
134	坂尾文友	宗 吾 宗 呉		文 友 輔 仁 四季庵	1763～1851	鶴 岡	通称，甚平・儀太夫・宗五郎・権四郎。本姓，日高氏。（『庄内人名辞典』）
135	坂尾幽栖	万 年		幽 栖 鶴 陵 君 頤	1786～1863	鶴 岡	通称，一蔵・甚平。文友，男。致道館司業。（『史跡庄内藩校致道館』，『庄内人名辞典』）
136	向坂松嶼 <small>まさきか</small>	允		松 嶼	1853～1881	上 山	通称，幡之助。本姓，五十嵐氏。于拙，弟。佐野藩士向坂家，養子。（『上山郷土史』）

	姓 号	名	字	号	生歿年	生地	備考・典拠
137	桜井墟山	惟 智	子 忠	墟 山 穆清堂	1826～1903	鶴 岡	通称，醒作・伊左衛門。詩書。画は池田駒城門下。（『庄内人名辞典』）
138	桜井旭峯	弘	伯 毅	旭 峯		米 沢	（『鶴城絶句鈔』）
139	佐藤只笑坊	直 行	子 道	只笑坊		天 童	通称，弥三郎。愛日吟社同人。（『愛日吟社稿』）
140	佐藤至静	至 静	徳 甫			天 童	通称，徳太郎。愛日吟社同人。（『愛日吟社稿』）
141	佐藤直温	直 温	良 卿			天 童	通称，秀二郎。愛日吟社同人。（『愛日吟社稿』）
142	佐藤木公			木 公 松 窓	1860～1916	天 童	通称，荘右衛門。奥原晴湖門下。（『郷土日本画の流れ展』）
143	志賀青岡	宜 親	至 卿	青 岡		米 沢	（『鶴城絶句鈔』）
144	重田鳥嶽	茂 茂 道 範 茂	子 績	鳥 嶽 喬 園 明月楼 望嶽室	1752～1811	鶴 岡	通称，道樹。荔庵，男。致道館助教兼司業。書は田中蘭齋門下。（『荘内史料』，『大泉村史・続』，『庄内人名辞典』）
145	重田蘭溪	範 真		蘭 溪 玄 岱 玄 泰 淵敬齋 守 賢 探 齋	1799～1857	鶴 岡	書画。谷文晁・狩野探淵門下。（『庄内人名辞典』，『郷土日本画の流れ展』）
146	重田荔庵	範 模	君 倣	荔 庵	1717～1791	福 井	通称，道達。荘内藩儒医。（『荘内史料』，『大泉村史・続』，『庄内人名辞典』）
147	篠崎磐谷			磐 谷 春泉堂 金 谷	1790～1849	上 山	書。通称，三郎兵衛。（『上山見聞隨筆』）
148	柴田省庵	慎	子 恪	省 庵		東 根	愛日吟社同人。（『愛日吟社稿』）
149	俊 英	俊 英		月 山		米 沢	僧侶。（『鶴城絶句鈔』）
150	淳 慶	淳 慶				米 沢	金寿院の行者。愛日吟社同人。（『愛日吟社稿』）
151	白井喬嶽	重 高	子 敬	喬 嶽 朽 木	1828～1886	鶴 岡	通称，吉郎。楓園，男。致道館助教兼典学。（『庄内人名辞典』）

	姓 号	名	字	号	生歿年	生地	備考・典拠
152	白井西廓	重勝	任卿	西廓 靖斎	1772～1833	鶴岡	通称，弥五郎。致道館司業。石川朝陽・白井東月門下。（『史跡庄内藩校致道館』，『庄内人名辞典』）
153	白井蔵六庵	重固	季執	蔵六庵 采真堂	1771～1833	鶴岡	通称，惣太郎・惣六。東月，弟。致道館学監兼司業。（『荘内史料』，『大泉村史・続』，『史跡庄内藩校致道館』，『庄内人名辞典』）
154	白井東月	重行	子徳	東月	1753～1812	鶴岡	通称，矢大夫・弥太由。茂貞，男。致道館初代祭酒。松崎観海門下。（『大泉村史・続』，『史跡庄内藩校致道館』，『鶴岡市史』，『漢文学者総覧』）
155	白井楓園	重思	太冲	楓園 白思	1785～1851	鶴岡	東月・蔵六庵，弟。（『大泉村史・続』，『庄内人名辞典』）
156	白井茂貞	茂貞	才老			鶴岡	通称，久右衛門。（『大泉村史・続』）
157	白石義	義	信卿			山形	通称，繁次郎。山形藩士。愛日吟社同人。（『愛日吟社稿』）
158	神保竹涯	忠良	子彦	竹涯	1812～1880	米沢	通称，乙平。暘谷，男。（『庄内人名辞典』）
159	神保蘭室	綱忠 行簡	子廉	蘭室 宜雨堂	1743～1826	米沢	通称，善弥・容助。細井平洲門下。興談館提学，督学。（『稿本清覧録』，『米沢郷土史』，『米沢市史』，『近世漢学者著述目録大成』，『漢学者伝記及著述集覧』，『漢文学者総覧』『日本漢文学大事典』）
160	神保暘谷	貞一 忠貞	純父 純甫	暘谷 半隠		米沢	通称，甲作。蘭室，男。細井平洲・亀井南溟門下。（『鶴城絶句鈔』，『漢文学者総覧』）
161	瑞峰	瑞峰			?～1737	寒河江	徳蔵院六世。後に山形法祥寺に転じた。（『寒河江市史』）
162	菅原菊山	不緇		菊山		寒河江	（『寿山名珠』）
163	菅原鶏肋	遯	道行	鶏肋		山形	通称，数馬・万蔵。私塾便民舎主宰。（『天童市史』別巻下所収，本沢竹雲の項）

	姓 号	名	字	号	生歿年	生地	備考・典故
164	菅原白龍	元 道		白 龍 泰 嶽 大 岳 智 源 梵 林 日橋隱 士 和楽斎 駿台隱 士 八十八 溪居士 大瘦生	1833~1898	長 井	通称，道雄。画は長沼月峰・熊坂適山門下。（『郷土日本画の流れ展』）
165	杉原 染水	充 実 美 親	君 美	染 水	1801~1866	米 沢	通称，柿之助・石見。本姓，荏戸氏。（『鶴城絶句鈔』，『荏戸太華翁』）
166	^{すげ} 菅 臥牛	実 秀	子 発	臥 牛	1830~1903	鶴 岡	通称，秀三郎。後に善太右衛門。西郷隆盛に師事。（『大泉村史・続』，『庄内人名辞典』）
167	菅 五老	基	孝 伯 孟 孝	五 老 南風館	1780~1819	鶴 岡	通称，宗蔵・伊織。致道館典学兼助教。白井東月門下。（『庄内史料』，『大泉村史・続』，『史跡庄内藩校致道館』，『庄内人名辞典』）
168	鈴木元忠	元 忠	思 斉			米 沢	通称，玖輔。愛日吟社同人。（『愛日吟社稿』）
169	鈴木篤雅	篤 雅	有 節			天 童	通称，安兵衛。愛日吟社同人。（『愛日吟社稿』）
170	鈴木蘭園	稠 英	子 華	蘭 園		松 山	通称，広弥。（『松山町史』）
171	鈴木蘭涯			蘭 涯 鵬 斎	1859~1917	米 沢	通称，小太郎。福島柳園門下。（『郷土日本画の流れ展』）
172	須田古龍		子 化	古 龍 蛟仙史	1866~1945	酒 田	通称，文太郎。佐田白茅門下。（『庄内人名辞典』）
173	瀬川章記	泰 治		章 記	1796~1867	新 庄	新庄藩儒。三浦龍山門下。（『新庄市史』）
174	関口東嶺	満 雅		東 嶺		米 沢	（『鶴城絶句鈔』）

山形県漢学者総覧稿——長尾

	姓 号	名	字	号	生歿年	生地	備考・典拠
175	仙英雄道	雄道 有道		仙英 笑月庵 蘭桂	? ~1818	寒河江	光徳寺第十一世。(『西根村史談』、『寒河江市史』)
176	曾玄恭	愿	士恭	玄恭		鶴岡	占春, 男。薩摩藩儒。(『漢文学者総覧』)
177	曾占春	繁	士考 煥卿	占春 松字 象山 永年 榛堂	1758~1834	鶴岡	通称, 昌道・恒蔵。多紀藍溪・小野蘭山門下。本草学者。(『漢文学者総覧』、『庄内人名辞典』)
178	宗賢	宗賢				天童	若木山石壺院の行者。愛日吟社同人。(『愛日吟社稿』)
179	外冢寛之	寛之	仲猛			大江	通称, 藤助。愛日吟社同人。(『愛日吟社稿』)
180	曾根俊虎	俊虎			1847~1910	米沢	魯庵, 二男。(『米沢市史』)
181	曾根魯庵	鳳 俊臣	元瑞	魯庵 敬堂	1814~1868	米沢	通称, 敬一郎。興讓館読長。(『鶴城絶句鈔』、『米沢市史』)
182	曾根原鳥海	省吾	魯卿	鳥海	1749~1811	酒田	片山北海門下。七弦琴に巧。(『庄内人名辞典』)
183	太真	太真				山形	山形金剛院の行者。愛日吟社同人。(『愛日吟社稿』)
184	諦真	諦真		水月	1797~1872	大江	水月尊者と称される。長井宮村, 遍照寺住職。(『長井市史』)
185	平広安	広安	子泰			米沢	通称, 徳治。愛日吟社同人。(『愛日吟社稿』)
186	高橋介停	董福	子棋	介停	1823~?	上山	片谷地蔵寺に私塾を開く。(『片谷地村の歴史』)
187	高橋如蘭			如蘭	1788~1842	寒河江	通称, 与作。(『寒河江市史』)
188	高橋潜	潜	子龍			山形	通称, 円二郎。愛日吟社同人。(『愛日吟社稿』)
189	高橋直清	直清	仲寅			米沢	通称, 松弥。愛日吟社同人。(『愛日吟社稿』)
190	高橋度	度	義卿			上山	通称, 屯。上山藩士。愛日吟社同人。(『愛日吟社稿』)
191	高橋東斎	種芳	子英	東斎	1825~1876	鶴岡	通称, 甚助・良蔵。(『庄内人名辞典』)

	姓 号	名	字	号	生歿年	生地	備考・典拠
192	高橋日休	義 济	子 兪	日 休	1779～1858	鶴 岡	通称, 才輔。(『史跡庄内藩校致道館』, 『庄内人名辞典』)
193	高橋磐谷			磐 谷 栄泉堂		上 山	通称, 美和助。書は篠崎磐谷門下。(『上山見聞隨筆』)
194	高橋文達	文 達	徳 三			山 形	潜, 弟。愛日吟社同人。(『愛日吟社稿』)
195	高畠信義	信 義	公 直			山 形	通称, 右橘。山形藩士。愛日吟社同人。(『愛日吟社稿』)
196	竹田 淳	淳	士 篤			米 沢	通称, 嘉京。愛日吟社同人。(『愛日吟社稿』)
197	武田鳥海	龍 信 英	孟 玉	鳥 海 鳳鳴館 棠山亭	1738～1831	高 畠	通称, 孫兵衛。上山藩儒。私塾鳳鳴館主宰。安達清河門下。(『鳳鳴館詩集』, 『東置賜郡史』, 『漢学者伝記及著述集覧』, 『漢文学者総覧』)
198	武田 貞	貞	子 観			上 山	通称, 柔兵衛。上山藩士。愛日吟社同人。(『愛日吟社稿』)
199	武田庸信	庸 信	誠 仲			天 童	通称, 七兵衛。愛日吟社同人。(『愛日吟社稿』)
200	<small>たけのうち</small> 竹内棠蔭	茂 昆	子 明	棠 蔭	1722～1770	鶴 岡	通称, 右膳・八十次郎・八郎右衛門。稲葉迂斎門下。(『大泉村史・続』, 『庄内人名辞典』)
201	竹内南山	茂 祐	子 吉	南 山	1842～1908	鶴 岡	通称, 右膳・総之助。(『大泉村史・続』, 『庄内人名辞典』)
202	竹内南楼	茂 樹	伯 封	南 楼 泰 翁	1747～1813	鶴 岡	通称, 音人・新太郎・五兵衛・八郎右衛門。棠蔭男。(『大泉村史・続』, 『庄内人名辞典』)
203	竹俣当綱	当 綱 鳳	君 瑞	含章堂 主人	1729～1793	米 沢	通称, 美作。細井平洲門下。(『稿本清覧録』, 『米沢郷土史』, 『米沢市史』)
204	田口柳所			柳 所 蘭 溪 蘭 鶴	1839～1892	松 山	通称, 豊田郎。福島柳圃門下。(『郷土日本画の流れ展』)
205	多田宏廬	誠 明	叔 靖	宏 廬 南風館	1777～1844	鶴 岡	通称, 良助。致道館助教兼司業。石川朝陽・神保蘭室・佐藤一斎門下。(度任好「宏廬多田先生墓碑銘」, 『庄内人名辞典』)

山形県漢学者総覧稿——長尾

	姓 号	名	字	号	生歿年	生地	備考・典故
206	伊達鶴陵	伊 浩	子 養	鶴 陵 素 庵	1796～1865	鶴 岡	通称，鴨藏。市川米庵門下。（『庄内人名辞典』）
207	立岩桂山	篤	子 方	桂 山		米 沢	（『鶴城絶句鈔』）
208	田中維則	維 則	子 恒			山 形	通称，金治。山形藩士。愛日吟社同人。（『愛日吟社稿』）
209	田中杏村	一 寧		杏 村	1865～1945	鶴 岡	白井喬嶽門下。（『鶴岡市史』，『庄内人名辞典』）
210	田中静居	宣 章		静 居 庭 湖 墨 蘭 松 琴 耕 煙	1835～1898	松 山	通称，喜八郎。伊藤鳳山門下。画は中山墨湖・中西耕石門。（『松山町史』，『庄内人名辞典』）
211	田中政徳	政 徳			1779～1821	鶴 岡	通称，新五郎。朝陽，孫。（『大山町史』）
212	田中朝陽	鳳 正 武		朝 陽 文 鳳 西 丘 懶 叟	1734～1799	鶴 岡	通称，新五郎・徳右衛門。（『大山町史』，『漢文学者総覧』，『庄内人名辞典』）
213	田中桐江	逸 省	省 吾 宗 魯 日 休 春 叟	桐 江 雪 翁 雪 華 道 人 竹 湾 豁 然 居 士	1668～1742	鶴 岡	通称，平左衛門・武助・清太夫。山鹿素行・山形周南門下。田省，富桐江とも称す。詩社呉江社を主宰。（『漢文学者総覧』，『庄内人名辞典』）

	姓 号	名	字	号	生歿年	生地	備考・典拠
214	田中万春	政均	万春	万春 源子 中一道 人 有雲上 巢居 浩波漁 人 泉屋耦 耕 東西逸 人 堂白松 蘿 松蘿山 人	1772～1822	鶴岡	通称、伊勢松。後に、一郎。田中朝陽門下。（『荘内史料』、『大山町史』、『庄内人名辞典』）
215	田中蘭齋	信義	孟永	蘭齋 懶齋 慎齋 龍甫 逍遙庵	1714～1785	鶴岡	通称、古助・新兵衛。書画。（『荘内史料』、『庄内人名辞典』）
216	田宮梅隠	年玄		梅隠 梅翁 退耕軒 嘯月堂	1659～1735	河北	通称、虎之助・五右衛門。松本一笑軒門下。（『河北町の歴史』）
217	千坂如愚		希顔	如愚		米沢	（『鶴城絶句鈔』）
218	知城	知城				山形	山形明善寺住職。愛日吟社同人。（『愛日吟社稿』）
219	津川元龍			元龍	?～1831	長井	書。（『長井村郷土誌』）
220	土田鉄船	全明		鉄船 華岳	1814～1879	寒河江	左沢巨海院に住す。書画。日高鉄翁門下。（『寒河江市史』、『郷土日本画の流れ展』）
221	土屋水哉	久国		水哉		鶴岡	（『日本漢詩鑑賞辞典』）

	姓 号	名	字	号	生歿年	生地	備考・典拠
222	土屋竹雨	久 泰	子 健	竹 雨 竹 堂 猗 廬	1887～1958	鶴 岡	通称，大助。水哉男。漢詩文雑誌『東華』主宰。大東文化大学学長。詩は大須賀筠軒・岩溪裳川に，文は安井朴堂・館森袖海・滝川君山・古城坦堂に学ぶ。(『日本漢詩鑑賞辞典』，『日本漢文学大事典』，『庄内人名辞典』)
223	角田烏岳			烏 岳	1841～1923	鶴 岡	通称，俊次・新四郎・儀右衛門。本姓，辻氏。致道館助教兼典学。土屋竹雨の師。(『庄内人名辞典』)
224	角田孤峰			孤 峰	1873～1941	鶴 岡	通称，貫次。烏岳，男。(『鶴岡市史』，『庄内人名辞典』)
225	角館正珍	正 珍 固 佐	子 章		1799～1847	新 庄	新庄藩儒。三浦龍山門下。(『漢文学者総覧』，『新庄市史』)
226	土肥拙斎	学	子 典	拙 斎		米 沢	(『鶴城絶句鈔』)
227	とこよ 常世郷翁			郷 翁 安 党		鶴 岡	通称，勘三郎。荻生徂徠・太宰春台門下。(『庄内人名辞典』)
228	とまる 都丸董庵	親 寿 貞 幹	子 静 子 梁	董 庵	1814～1874	鶴 岡	通称，広治。東條一堂門下。(『庄内人名辞典』)
229	富沢咸斎	尚 熙 昇	君 績	咸 斎	1788～1860	新 庄	通称，胖右衛門。新庄藩儒。三浦龍山門下。(『漢文学者総覧』，『新庄市史』)
230	富永咬菜	周 太		咬 菜		米 沢	(『寿山名珠』)
231	とりのうみ 鳥海松亭	恭	仲 黙	松 亭	1772～1819	鶴 岡	通称，重三郎。市川寛斎門下。書画。(『庄内人名辞典』)
232	鳥海北岳	良 邦	君 貞	北 岳 白鳳山 人	1864～1931	鶴 岡	通称，銀次郎。岩溪裳川門下。書は黒崎研堂・日下部鳴鶴門下。(『庄内人名辞典』)
233	内藤鳳台	忠 恕 政 民	君 道	鳳 台	1804～1855	鶴 岡	通称，歟五郎・造酒助。荘内藩主酒井忠徳八男で，後に磐城内藤家の養子となる。因幡守。(『庄内人名辞典』)
234	長尾梓山	景 直	子 正	梓 山		米 沢	(『鶴城絶句鈔』)
235	長岡旭峰	恂	子 廻	旭 峰 公 華 淞 東 九 徳	1868～1942	米 沢	通称，辰四郎。後に不二雄。木枯庵櫻風・松露庵華月と号して川柳を，山廼家芋麿と号して狂歌を作る。(『荒砥町誌』)

	姓 号	名	字	号	生歿年	生地	備考・典拠
236	中川雪堂		伯淵	雪堂 竹陰	1816～1886	米沢	通称，英右。山田巖堂門下。（『鶴城絶句鈔』）
237	中台葛園	惇	子慎	葛園	1776～1854	鶴岡	通称，甫平・少介・林之丞・少右衛門。石川朝陽門下。（『庄内人名辞典』）
238	中台華陽	元	君道	華陽 永建 安節	1838～1888	鶴岡	通称，直矢。致道館助教。（『庄内人名辞典』）
239	長沼牛翁	太冲 多仲		牛翁 丁橋庵	1761～1812	長井	通称，惣右衛門。（『長井市史』）
240	長沼月峰	弘道		月峰 大雅	1802～1878	長井	牛翁，男。書画。（『長井市史』，『郷土日本画の流れ展』）
241	中村一麟		季徳	一麟	1827～1900	鶴岡	通称，大助・準蔵。致道館助教兼典学。（『庄内人名辞典』）
242	西川菊畦	光 道光		菊畦	1861～？	寒河江	通称，豊太郎。羽陽三隠の一。本沢竹雲・逸見魯齋門下。（『鴻爪雪泥集』，『菊畦余藁』）
243	仁科乙蔵	乙蔵				上山	明新館助教。安井息軒門下。（『上山郷土史』）
244	西堀素履	政実		素履		米沢	（『鶴城絶句鈔』）
245	沼沢竹洲	勝江	子敬	竹洲 水哉亭	1826～1892	新庄	新庄藩儒。三浦葛山門下。（『漢文学者総覧』，『新庄市史』）
246	根本梨園	立	道生	梨園		東根	通称，立之助。長瀬藩士。愛日吟社同人。（『愛日吟社稿』）
247	のふき 位戸太華	鵬 政種 善政	士雲 子雲	太華 南溟 好古堂 既醉亭	1735～1809	米沢	通称，孫惣・九郎兵衛・六郎兵衛。渋井大室門下。（『鶴城絶句鈔』，『莅戸太華翁』，『稿本清覧録』，『漢文学者総覧』，『日本漢文学大事典』）
248	登坂東皐	愿	伯恭	東皐		米沢	（『鶴城絶句鈔』）
249	はいだ 早田簫山	知元	子哲	簫山 東園	1811～1874	鶴岡	通称，久吉・理右衛門。致道館助教兼司業。（『庄内人名辞典』）
250	芳賀楊園			楊園	1867～1947	鶴岡	通称，剛太郎。（『庄内人名辞典』）
251	白崖無明	無明		白崖	1671～1750	寒河江	黄檗宗梅龍寺第三世。（『寒河江市史』）

山形県漢学者総覧稿——長尾

	姓 号	名	字	号	生歿年	生地	備考・典拠
252	服部嘉言	嘉言	子彰		1764~1824	鶴岡	通称, 純蔵。致道館司業。(『荘内史料』, 『庄内人名辞典』)
253	服部公明		処晦	公明		上山	上山藩医者。愛日吟社同人。(『愛日吟社稿』)
254	服部五老			五老	1869~1930	鶴岡	通称, 文太郎・安之。田能村直入門下。書画。(『庄内人名辞典』)
255	服部二柳			二柳 双柳 瓊洞	1904~1968	鶴岡	通称, 辰雄。五老, 男。橋本関雪門下。(『庄内人名辞典』)
256	服部豊山	正相 世経	子綸	豊山 愛日舎	1756~1833	米沢	通称, 吉弥・与右衛門。上山藩儒。愛日吟社を主宰。細井平洲・神保蘭室門下。(『米沢市史』)
257	塙 函南	篤敬		函南 花茵 意行	1758~1805	鶴岡	通称, 伊助。致道館司書。(『庄内人名辞典』)
258	早坂守常	守常	敬典			東根	通称, 万蔵。愛日吟社同人。(『愛日吟社稿』)
259	林 石門	養造		石門		東京	河北町谷地に私塾を開く。(『河北町の歴史』)
260	原田甌岱			甌岱	1810~1854	村山	通称, 吉右衛門。(『村山市史』)
261	匹田九臯	進修	子蘭 子業	九臯	1708~1738	鶴岡	通称, 族・久邦。佐藤直方・萩生徂徠門下。(『史跡庄内藩校致道館』, 『漢文学者総覧』, 『山形県史』, 『庄内人名辞典』)
262	平田 玉	玉	徳寿			山形	通称, 小源二。愛日吟社同人。(『愛日吟社稿』)
263	藤井健三	健三				上山	明新館都講。大槻平泉門下。(『上山郷土史』)
264	藤井蒼龍	孝		蒼龍		酒田	(『寿山名珠』)
265	父幼老卵	老卵 老蘭		父幼 南溪	1725~1805	鶴岡	曹洞宗僧侶。無画鉄文の法嗣。(『荘内史料』, 『大山町史』, 『禅学大辞典』)
266	逸見松雲	盛義		松雲		河北	通称, 荘左衛門。羽陽三隠の一。本沢竹雲門下。魯斎, 男。(『指翠堂絶句鈔』, 『寿山名珠』)

	姓 号	名	字	号	生歿年	生地	備考・典拠
267	逸見魯齋	三省	希曾	魯齋 指翠堂	1846～1899	河北	通称，莊左衛門。羽陽三隠の一。大沼枕山・安井息軒・小野湖山門下。私塾三省塾を開く。（『指翠堂絶句鈔』、『河北町の歴史』、『寒河江市史』）
268	北条一楽	角磨		一楽	1818～1902	新庄	幼名，牛蔵。通称，佐内。角館子章門下。北条塾を主宰。（『新庄市史』）
269	星野有山	寛	子栗	有山	1806～1851	天童	通称，彦兵衛。本姓，国井氏。安積良斎門下。（『天童市史』）
270	細井観堂	旧服	子式	観堂	1847～1912	鶴岡	通称，猷蔵・悌三郎。諡，誠信。本姓，村井氏。池田丹川・菅臥牛門下。（『大泉村史・続』、『庄内人名辞典』）
271	細谷度外	良民 良珉		度外	1827～1900	山形	書画。細谷風翁門下。（『郷土日本画の流れ展』）
272	細谷風翁	玄達		風翁 竹所 風道人 風老人 有竹所 此君山 房 紅雪翠 雨軒 堆雲居 皆可 碧山 隆兆	1807～1882	山形	細谷玄琳，養子。書画。（『山形市史近現代編』、『郷土日本画の流れ展』）
273	細谷米山	温	其玉	米山 鐵鎧 雪蓑	1837～1885	山形	風翁，男。儒は藤本鉄石，医は華岡青洲・緒方洪庵，画は田能村直入に学ぶ。（『山形市史 近現代編』、『郷土日本画の流れ展』）
274	堀对鷗		三季	对鷗 少公	1734～1786	鶴岡	通称，季雄・金蔵・平太夫。高野蘭亭・松宮観山・山県大武門下。（『庄内人名辞典』）

	姓 号	名	字	号	生歿年	生地	備考・典拠
275	堀内素堂	忠 寛	君 栗 看 栗 忠 龍 忠 亮	素 堂 花 仙 花仙柳 邨渙人 香 雨	1801~1854	米 沢	神保蘭室・古賀穀堂門下。(『米沢郷土史』, 『漢文学者総覧』)
276	牧 桜雲	頼 元		桜 雲	1844~1923	鶴 岡	通称, 八百治。(『庄内人名辞典』)
277	牧 東海	穆	子 正	東 海 正 大 洪 文 簪筆子	1757~1853	鶴 岡	通称, 一作・新八・義一。古屋昔陽門下。弹琴に巧。(『庄内人名辞典』)
278	増戸旭軒	鶴 鶴 吉		旭 軒	1872~ ?	上 山	昭和16年, 古稀までの生存は確認(拙架蔵, 漢詩幅)
279	増戸如雪	鉄 治		如 雪		上 山	通称, 逸平。明新館助読。五十嵐子拙門下。(『上山郷土史』)
280	増戸光彦	光 彦			1856~1877	上 山	本姓, 杉原氏。如雪, 養子。(『上山郷土史』)
281	増戸武兵衛					上 山	通称, 武兵衛。明新館都講。武田鳥海門下。(『上山市史』)
282	増戸龍山		子 明	龍 山		上 山	通称, 荘右衛門。上山藩家老。愛日吟社同人。(『愛日吟社稿』)
283	増戸櫟軒	寧 季 寧	政	櫟 軒		上 山	通称, 武平・庄右衛門。金子得所・安井息軒門下。山鹿流軍学をも修す。(『上山郷土史』)
284	松沢麻媛	直 光 憲		麻 媛	1838~1913	新 庄	通称, 鏗太郎。新庄藩儒。北条一楽門下。(『新庄市史』)
285	松木魯堂	肅 秀 実	文 雍	魯 堂	1785~1838	米 沢	通称, 徳之助・彦右衛門。興讓館都講。神保蘭室門下。(『鶴城絶句鈔』, 『米沢市史』)
286	松平観瀾	久 敬	子 章	観 瀾	1722~1795	鶴 岡	通称, 甚三郎・幸之助・藤兵衛。関南楼門下。(『庄内人名辞典』)
287	松平青牛		伯 亀	青 牛		上 山	通称, 外記。上山藩家老。愛日吟社同人。(『愛日吟社稿』)
288	松平穆堂	久 継		穆 堂	1884~1962	羽 黒	通称, 末吉。黒崎研堂門下。鶴岡書道会主宰。(『鶴岡市史』)

	姓 号	名	字	号	生歿年	生地	備考・典拠
289	松平唯適園	親 敏	子 功	唯適園	1815～1859	鶴 岡	通称，国松・市之丞・権右衛門。致道館学監。坂尾清風門下。（『庄内人名辞典』）
290	松本一笑軒			一笑軒	? ～1683	滋 賀	河北町谷地に私塾を開く。（『河北町の歴史』）
291	松森胤保	胤 保			? ～1892	鶴 岡	通称，右近介・喜世右衛門。長坂欣之助とも称す。松山藩家老。（『松山町史』）
292	馬淵華陽	鋭		華 陽		山 形	（『寿山名珠』）
293	丸山孤雲			孤 雲	1773～1854	長 井	通称，孝次郎。（『長井村郷土誌』）
294	丸山石門	蔚 明	子 遠	石 門		米 沢	（『鶴城絶句鈔』）
295	丸山蜂窩	敏	子 行 遜 卿	蜂 窩 学古堂	1776～1837	鶴 岡	通称，三平。亀田鵬斎門下。佐渡島学館教授。（『庄内人名辞典』）
296	三浦葛山	貞 充 大 年	千 秋	葛 山	1794～1854	新 庄	通称，良佐。龍山，男。新庄藩儒。（『漢文学者総覧』，『新庄市史』）
297	三浦苟斎	貞 蔵		苟 斎	1820～1884	新 庄	通称，寛右衛門・介蔵。葛山，男。龍山，孫。新庄藩儒（『新庄市史』）
298	三浦随処	了 覚		随 処	1847～1941	東 京	寒河江洞興寺住職。晩年，失明。山形市香澄町に住す。（『随処禅師詩文庫』，『山形市史』）
299	三浦立軒	祐 吉	子 成	立 軒	1843～1918	新 庄	苟斎男。（『新庄市史』）
300	三浦龍山	貞 観		龍 山	1755～1837	新 庄	通称，浅右衛門・寛右衛門。新庄藩儒。（『漢文学者総覧』，『新庄市史』）
301	水野華陰	重 順 元 朗	明 卿	華 陰	1692～1748	鶴 岡	通称，大膳・弥兵衛・嘉七郎・勘解由。荻生徂徠・太宰春台門下。（『荘内史料』，『史跡庄内藩校致道館』，『漢文学者総覧』，『山形県史』，『庄内人名辞典』）
302	水野華竹	重 誠 澄 誠	信 甫	華 竹	1707～1770	鶴 岡	通称，内蔵助。荻生徂徠・太宰春台門下。（『庄内人名辞典』）
303	水野杏隠	哲	伯 恵	杏 隠		米 沢	（『鶴城絶句鈔』）
304	水野重威	重 威	元 礼		1773～1809	鶴 岡	華陰，曾孫。（『大泉村史・続』）
305	水野東園	重 栄	子 懐	東 園 桃 園	1777～1837	鶴 岡	通称，右近・東十郎・内蔵丞。（『庄内人名辞典』）

	姓 号	名	字	号	生歿年	生地	備考・典拠
306	水野蘭臯	重 信	子 言	蘭 臯	1788～1838	鶴 岡	通称，猪助。軍学者。画は春木南湖門下。（『庄内人名辞典』）
307	水野龍門	重 邦 元 邦 邦 香	文 強	龍 門	1715～1775	鶴 岡	通称，民部・内記・源七郎・市兵衛・勘解由。華陰，男。（『庄内人名辞典』）
308	三矢東嶺	安 恵	子 懐	東 嶺	1747～1804	鶴 岡	通称，利助・伊兵衛。本姓，遠藤氏。加賀山桃李門下。（『大泉村史・続』，『庄内人名辞典』）
309	三矢北溟	正 通 正 元		北 溟	1850～1921	鶴 岡	通称，藤太郎。菅臥牛門下。（『庄内人名辞典』）
310	皆川宗海	盛 貞	子 恭	宗 海 梅 翁 抽 巖	1794～1875	鶴 岡	通称，美也吉・辰右衛門。大田錦城・篠原鶴汀門下。（『漢文学者総覧』）
311	宮島詠士	吉 美	詠 士	詠而帰 廬主人 帰詠舎	1867～1943	米 沢	通称，大八。栗香，男。張廉卿門下。善隣書院主宰。（松平康国「故善隣書院院長宮島君墓誌」）
312	宮島東溝	家 肥	考 卿	東 溝		米 沢	（『鶴城絶句鈔』）
313	宮島養素	昇 家 貞	伯 敬	養 素	1846～？	米 沢	通称，宮吉。興讓館に学ぶ。講武所槍術助教授（麻績斐「養素宮島家貞君行略」）
314	宮島栗香	吉 久	伯 恆	栗 香 八十八 溪漁父	1838～1911	米 沢	通称，誠一郎。興讓館助教。維新後，貴族院議員。山田蠅堂門下。（『明治漢詩文集』）
315	三好蜻洲	廉	善 卿	蜻 洲	1843～1916	鶴 岡	通称，森兵衛。（『大泉村史・続』）
316	無学頓了	頓 了		無 学	1769～1624	寒河江	山形法祥寺に住する。（『寒河江市史』）
317	武藤旭山	幸 知	子 克	旭 山	1824～1889	鶴 岡	通称，半蔵・繁蔵。致道館助教兼舎長。書は中沢雪城門下。（『松山町史』）
318	毛利梅軒	重 華		梅 軒		上 山	通称，孫平治。（『上山郷土史』）
319	最上鶯谷	常 矩 定 矩	士 規	鶯 谷 甌 山	1754～1836	村 山	通称，徳内。本田利明門下。（『近世漢学者伝記及著述集覧』，『漢文学者総覧』，『日本漢文学大事典』）
320	本沢松垌			松 垌	1857～1929	寒河江	通称，五八・庸之助。本姓，工藤氏。格知学舎第二代塾主。本沢竹雲門下。（『高松村史』）

	姓 号	名	字	号	生歿年	生地	備考・典拠
321	本沢竹雲	盛 遜 雋	道 承	竹 雲 老 山 虎 山 虚 堂 舒 嘯子	1836～1907	山 形	通称，俊丸・八郎。上山藩明新館督学。私塾月村塾，格知学舎，翠涛書院，月光精舎を主宰。金子得所・五十嵐于拙・藤森弘庵・安井息軒門下。天童市に現存する格知学舎はその蔵書とともに山形県有形文化財に指定さる。（西川菊畦「竹雲先生行述」，『山形市史』，『天童市史』別巻，『郷土日本画の流れ展』）
322	森本友弥	友 弥				上 山	五十嵐于拙，次男。大槻平泉門下。（『上山郷土史』）
323	森谷興孝	興 孝	子 行			天 童	通称，象蔵。愛日吟社同人。（『愛日吟社稿』）
324	矢尾板三印	伯 章 伯 松		三 印 拙 谷 大癡軒 主人	1641～1705	米 沢	通称，玄春・三郎。米沢藩儒医。野間三竹門下。（『米沢郷土史』，『米沢市史』，『漢文学者総覧』）
325	矢尾板靖庵	惟 一	子 真	靖 庵 梅 雪		米 沢	（『鶴城絶句鈔』）
326	安田菊園	秀 俊	子 儀	菊 園		米 沢	（『鶴城絶句鈔』）
327	山口広利	広 利	伯 義			天 童	通称，清右衛門。愛日吟社同人。（『愛日吟社稿』）
328	山口半峯			半 峯	1869～1939	酒 田	通称，彦惣・彦総・彦八。長三洲門下。（『庄内人名辞典』）
329	山口籟風			籟 風	1847～1921	鶴 岡	通称，壮弥。（『庄内人名辞典』）
330	山下吉重	吉 重			1848～1903	上 山	通称，宗七郎。山下半醉，男。明新館句読師。渡刈当然・安井息軒門下。（『上山郷土史』）
331	山下半醉	吉 甫	千 之	半 醉	1824～1884	上 山	通称，都仮年。日置流弓術，俳諧，謡曲。（『上山郷土史』）

山形県漢学者総覧稿——長尾

	姓 号	名	字	号	生歿年	生地	備考・典拠
332	山田 蠖堂	政 苗	実 成	蠖 堂 桐 軒 疎竹清 陰 茶寮主 人 梧窓居 士	1803~1861	米 沢	通称，九十郎・九右衛門。上山藩儒。 古賀侗庵門下。（『米沢市史』，『近世 漢学者著述目録大成』，『漢学者伝記 及著述集覧』，『漢文学者総覧』，『日 本漢文学大事典』）
333	山田松菊園	近 雄		松菊園		米 沢	（『鶴城絶句鈔』）
334	山田龍溪	朝 昌		龍 溪	1810~1877	鶴 岡	通称，半蔵・子蔵。（『庄内人名辞典』）
335	山村弘章	弘 章			? ~1868	上 山	通称，求馬。増戸樂軒門下。（『上山 郷土史』）
336	山本阿善	阿 善				天 童	慎静，男。愛日吟社同人。（『愛日吟 社稿』）
337	山本慎静	慎 静	尚 寛			天 童	通称，保馬。愛日吟社同人。（『愛日 吟社稿』）
338	結 城 潜	潜	子 龍			酒 田	鳳洋，孫。皆川洪園門下。（『庄内人 名辞典』）
339	結城鳳洋	雄		鳳 洋 快 天 江 陵	1716~1784	松 山	通称，文助。本姓，林氏。松崎観海 門下。（『庄内人名辞典』）
340	又 玄	又 玄				米 沢	観行院の行者。愛日吟社同人。（『愛 日吟社稿』）
341	湯野川公和	公 和	子 琴			米 沢	（『鶴城絶句鈔』）
342	湯原篤蔵	篤 蔵				上 山	明新館都講。大槻平泉門下。（『上山 郷土史』）
343	横尾業広	業 広	子 勉			東 根	通称，貞治。脩，弟。愛日吟社同人。 （『愛日吟社稿』）
344	横尾 脩	脩	子 進			東 根	通称，吟蔵。愛日吟社同人。（『愛日 吟社稿』）
345	横尾竹圃	新		竹 圃		東 根	（『寿山名珠』）
346	よしいづみ 芳泉蘭堂	高 春		蘭 堂 半 山 羽陽人	1841~1895	酒 田	通称，晋太郎。詩書画。（『庄内人名 辞典』）
347	吉田清成	清 成			1791~1866	白 鷹	通称，善吉。後に祐吉。（『荒砥町誌』）

	姓 号	名	字	号	生歿年	生地	備考・典拠
348	吉田素月	治 綱		素 月	1822～1909	大 江	通称，庄三郎・橘右衛門。本姓，佐藤氏。（『大江町史』）
349	吉田素道軒	守 隆		素道軒	1832～1868	天 童	通称，大八。養正館督学。安積良斎門下。（『吉田大八』）
350	米田韓廬		良 卿	韓 廬		山 形	通称，犬蔵。山形藩士。愛日吟社同人。（『愛日吟社稿』）
351	覧 充	覧 充				中 山	長崎頼円寺住職。愛日吟社同人。（『愛日吟社稿』）
352	廩 応	廩 応		桐 陰 桑 園 桑 隠	1863～1931	上 山	時宗宝泉寺住職。俗姓，金子氏。後に佐原氏。栗山王民門下。書は中林梧竹門。（『廩応和尚と茂吉』）
353	龍岳大慧	大 慧		龍 岳		山 形	山形見聞寺住職。愛日吟社同人。（『愛日吟社稿』）
354	靈 潭	靈 潭				山 形	山形見聞寺住職。愛日吟社同人。（『愛日吟社稿』）
355	蓮 慧	蓮 慧				寒河江	正覚寺十四世。（『寒河江市史』）
356	若林滙村	麟	文 瑞	滙 村		米 沢	（『鶴城絶句鈔』）
357	若林友政	友 政	燁 卿			米 沢	（『鶴城絶句鈔』）
358	若山直章	直 章				上 山	五十嵐于拙門下。上山学校教授。（『上山郷土史』）
359	和田跼驥	廉	子 表 子 豹	跼 驥	1728～1814	鶴 岡	通称，九十弥・伴平。松崎観海門下。（『庄内人名辞典』）
360	和田行信	行 信	敬 甫		1821～1905	鶴 岡	通称，東蔵・東弥・喜十郎。友月，養子。（『庄内人名辞典』）
361	和田混斎	豊		混 斎		河 北	本姓，井沢氏。井沢恒，男。彰斎嗣子。（『河北町の歴史』）
362	和田彰斎			彰 斎		河 北	通称，利兵衛。茂福斎，男。篆刻。（『河北町の歴史』）
363	和田豊和			豊 和	1838～1909	新 庄	通称，義次郎。新庄藩儒。北条一染門下。（『新庄市史』）
364	和田茂福斎	栄 充		茂福斎	1760～1834	河 北	通称，利兵衛。大名主。（『河北町の歴史』）
365	和田友月	黎	子 民	友 月	1780～1853	鶴 岡	通称，東蔵・甚吉。致道館典学兼司業。石川朝陽門下。（『庄内史料』，『庄内人名辞典』）

	姓 号	名	字	号	生歿年	生地	備考・典拠
366	渡刈当黙	琢磨		当黙	1815～1884	上山	通称，文十郎。後に左馬助・左七郎。大郷信斎門下。明新館都講。（『上山郷土史』）
367	渡辺 帰	帰	種徳		1750～1782	鶴岡	通称，茂平。荘内藩儒医・侍読。（『大泉村史・続』，『庄内人名辞典』）
368	渡部琴溪	賁	任好	琴溪 文思	1804～1877	鶴岡	通称，吉郎太。致道館舎長。坂尾観水門下。（『庄内人名辞典』）
369	渡辺 実	実			1773～1861	鶴岡	通称，恒右衛門。後に己之留。帰，男。（『大泉村史・続』）
370	渡辺鳳伝	鳳伝		布水	1876～1938	大江	曹洞宗僧侶。橋上長伝寺住職。清潭門下。（『大江町史』）
371	渡辺保居	保居	敬叔			米沢	通称，右内。愛日吟社同人。（『愛日吟社稿』）
372	渡辺蘭坡	玄幽	通卿	蘭坡		東根	愛日吟社同人。（『愛日吟社稿』）
373	<small>わらしな</small> 藁科松伯	直祐 貞祐	子麟	松伯 龍州 菁莪館	1737～1769	米沢	本姓，大江氏。細井平洲門下。（『稿本清覧録』，『米沢郷土史』，『米沢市史』）
374	藁科立遠	玄敬		立遠 東廓山人	? ～1801	米沢	立沢，養子。（『米沢市史』）
375	藁科立沢	玄泉		立沢	? ～1773	米沢	本姓，平氏。七家騒動に連座して処刑。（『米沢郷土史』）

[参考文献]

一郷土史類一

- 菅沼定昭編『上山見聞隨筆』（明治35年跋。上山市教育委員会，昭和39年刊）
- 伊佐早謙編『稿本清覧録』（米沢市役所，明治41年刊）
- 重田鉄矢編『荘内史料 附録荘内年代記』（大正元年刊）
- 今田醒民編『山形名家録』（山形名家録編纂局，大正9年刊）
- 渋谷光雄編『上山郷土史』（昭和2年刊）
- 石田勘四郎編『米沢郷土誌』（昭和8年刊）
- 東置賜郡教育会編『東置賜郡史』（東置賜郡教育会，昭和14年刊）
- 登坂又蔵編『米沢市史』（米沢市役所，昭和19年刊）

- 西根村史編纂委員会編『西根村史談』（西根村，昭和27年刊）
- 長岡規矩雄編『荒砥町誌』（荒砥町誌編纂委員会，昭和29年刊）
- 新野豊松編『長井村郷土誌』（長井村郷土誌刊行会，昭和29年刊）
- 北村純太郎編『大泉村史・続』（鶴岡市大泉公民館，昭和34年刊）
- 河北町誌編纂委員会編『河北町の歴史』上巻（河北町，昭和37年刊）
- 斎藤正一・佐藤誠朗編『大山町史』（大山町史刊行委員会，昭和44年刊）
- 長井政太郎・伊豆田忠悦編『高松村史』（高松村史発刊委員会，昭和46年刊）
- 鶴岡市史編纂委員会編『鶴岡市史』下巻（鶴岡市役所，昭和50年刊）
- 白鷹町史編纂委員会等編『白鷹町史』上巻（白鷹町，昭和52年刊）
- 山形市市史編纂委員会・山形市市史編纂委員会編『山形市史 近現代編』（山形市，昭和55年刊）
- 上山市史編纂委員会編『上山市史』上巻（上山市，昭和55年刊）
- 長井市史編纂委員会編『長井市史』第二巻「近世編」（長井市，昭和57年刊）
- 大江町教育委員会編『大江町史』（大江町教育委員会，昭和59年刊）
- 天童市史編纂委員会編『天童市史』下巻「文化・生活編」（天童市，昭和59年刊），『天童市史』中巻「近世編」（昭和62年刊）
- 山形県史編集委員会等編『山形県史』第二・三巻「近世編上・下」（山形県，昭和60年・62年刊）
- 村山市史編纂委員会編『村山市史』芸術文化編（村山市，昭和61年刊）
- 松山町史編纂委員会編『松山町史』上巻（松山町，昭和62年刊）
- 山形県教育委員会編『山形県教育史』通史編・上巻（山形県教育委員会，平成3年刊）
- 米沢市史編纂委員会編『米沢市史』第三巻「近世編2」（米沢市，平成5年刊）
- 渡辺信三編『片谷地村の歴史』（片谷村歴史刊行委員会，平成6年刊）
- 新庄市史編纂委員会『新庄市史』第三巻「近世（下）」（新庄市，平成6年刊）
- 羽黒町史編纂委員会編『羽黒町史』別巻（羽黒町，平成8年刊）
- 寒河江市史編纂委員会編『寒河江市史』中巻「近世編」（寒河江市，平成11年刊）

—伝記・人名辞典類—

- 杉原謙著『荏戸太華翁』（吉川半七，明治31年刊）
- 松本龍之助編『明治大正 文学美術人名辞書』（立川文明堂，大正15年刊）
- 竹林貫一編『漢学者伝記集成』（関書院，昭和3年刊）
- 阿部正巳著『伊藤鳳山』（伊藤鳳山伝記刊行会，昭和4年刊）
- 五十嵐晴峰著『勤王の志士 吉田大八』（山形県聯合青年団，昭和8年刊）
- 小川貫道編『漢学者伝記及著述集覧』（関書院，昭和10年刊）
- 大日本人名辞書刊行会編『大日本人名辞書（新訂版）』（大日本人名辞書刊行会，昭和12年刊）
- 大滝徳蔵編『研堂黒崎先生記念出版 追憶帖』（黒崎研堂先生記念出版刊行会，昭和13年刊）
- 島屋政一著『荘内藩の鴻儒 石川朝陽先生』（洞泉院，昭和16年刊）
- 関儀一郎編『近世漢学者伝記・著作大事典』（井田書店，昭和18年刊）
- 長沢孝三編『漢学者総覧』（汲古書院，昭和54年刊）

- 近藤春雄編『日本漢文学大事典』（明治書院，昭和60年刊）
- 庄内人名辞典刊行会編『新編 庄内人名辞典』（同刊行会，昭和61年刊）

—漢詩文集類—

- 安達清河校閲『鳳鳴館詩集』（江戸・須原市兵衛，寛政3年刊）
- 服部豊山編『愛日吟社稿』（青山緑水村舎，文政4年序刊）
- 神保暘谷編『宜雨堂集』（米沢・舟山善四郎，文政5年刊）
- 今井潜・佐藤保編『蠶堂遺稿』（下毛・足利求道館，明治2年刊）
- 多田誠成編『宏廬詩集』（山形・鳴時社，明治10年刊）
- 伊佐早謙編『鶴城詩集』（米沢・知新堂，明治12年刊）
- 増戸武平編『得所遺稿』（明治31年刊）
- 西川菊畦編・逸見松雲校『指翠堂絶句鈔』（松雲書屋，明治36年刊）
- 池田定祥編『丹川遺稿』（明治37年序刊）
- 国井篁月編『寿山名珠』（篁月書屋，明治40年刊）
- 宮島養素著『燼余存稿』（明治45年刊）
- 浅見倫太郎編『飯峯詩集』（日韓印刷株式会社，大正3年刊）
- 安孫子伝四郎編『擊壤余韻』（大正7年刊）
- 西川菊畦・逸見松雲編『虚堂遺藁』（格知学舎，大正9年刊）
- 伊佐早信編『樞軒稿』（読史堂，大正15年序刊）
- 西川菊畦著『鴻爪雪泥集』（聴松詩閣，昭和10年刊）
- 西川菊畦著『菊畦余藁』（昭和10年刊）
- 大江瑞光編『宝研余滴』（昭和11年刊）
- 三浦随処著『随処禅師詩文庫』（昭和12年刊）
- 土屋竹雨著『猗廬詩稿』（藝文社，昭和32年刊）
- 猪口篤志編『日本漢詩鑑賞辞典』（角川書店，昭和55年刊）
- 山添直・久保威夫編『黒崎研堂 庄内日誌』（黒崎研堂庄内日誌刊行会刊，昭和59年刊）

—その他—

- 森鹿三「米沢藩学とその図書の歴史」（『米沢善本の研究と解題』所収，昭和33年刊）
- 黒江太郎「庵応和尚と茂吉」（『書票』6「斎藤茂吉特輯号」所収，昭和41年刊）
- 荘内文化財保存会編『史跡庄内藩校 致道館』（荘内文化財保存会，昭和46年刊）
- 禅学大辞典編纂所編『禅学大辞典』（大修館書店，昭和53年刊）
- 「山形美術館蒐集作品三百五十点公開—郷土日本画の流れ展 第一部 [江戸～明治]・第二部 [大正～昭和]」（山形美術館，会期：平成2年11月～同3年2月）

[名・字・号索引]

あ	
阿善	336
愛山	021
愛日舎	256
安恵	308
安節	238
安党	227
い	
以徳	036
伊浩	206
為政	114
為崇	048
為龍	028
畏斎	029
威胤	124
猗廬	222
意行	257
維	004
維則	208
維直	122
蔚明	294
緯斎	090
郁	052
逸	213
一貫	087
一興	084
一源	089
一笑軒	290
一真	085
一積	086
一貞	040, 088
一得	077
一徳斎	077
一寧	209
一瓢	040
一楽	268
一麟	241
乙蔵	243
允	136
胤保	291
う	
于拙	018
羽陽人	346
雨山	059
烏岳	223
雲溪	125
え	
永卿	093
永建	238
永年	177
栄充	364
栄泉堂	193
詠士	311
詠而帰廬主人	311

鋭	292
益庵	113
淵敬斎	145

お

於菟矢	103
王民	116
桜雲	276
鶯谷	319
音人	082
温	073, 273

か

可道	070
可楽斎	070
花茵	257
花仙	275
花仙柳邨渙人	275
家貞	313
家肥	312
華陰	301
華岳	220
華竹	302
華陽	238, 292
葭堂	070
嘉言	252
蝸蘆	007
臥牛	166
峨眉	037
介停	186
快斎	066

快天	339
皆可	272
晦堂	046
滙村	356
角磨	268
格	034
鶴	278
鶴吉	278
鶴陵	135, 206
蠖堂	332
学	226
学古堂	295
学半楼	039
葛園	237
葛山	296
豁然居士	213
甘古	041
咸斎	229
看栗	275
貫	002
寬	269
寬厚	014
寬斎	091
寬之	179
寬中	124
寬猛	080
幹	029
煥卿	177
觀光	086
觀水	133
觀堂	270
觀瀾	286
韓廬	350

灌園014
 含章堂主人203

き

其玉273
 其淀庵129
 季執153
 季徳241
 季寧283
 季和080
 希顔217
 希曾267
 希哲033
 帰367
 帰詠舎311
 既醉亭247
 基167
 亀山004
 宜雨堂159
 宜親143
 義157
 義卿119, 190
 義順099
 義濟192
 菊園326
 菊畦242
 菊山162
 吉久314
 吉重330
 吉美311
 吉甫106, 331
 九臯261

九山115
 九徳235
 久敬286
 久継288
 久国221
 久泰222
 旧服270
 朽木151
 牛翁239
 牛山060
 居貞112
 虚堂321
 墟山137
 杏隠303
 杏村062, 209
 恭231
 恭卿016
 恭敬126
 強119
 郷翁227
 喬園144
 喬嶽151
 興孝323
 興利058
 鏡峰009
 曉固067
 業広343
 旭軒278
 旭山317
 旭峯138
 旭峰235
 跼驥359
 玉262

玉壺堂038
 近雄333
 金谷147
 琴溪368
 錦096
 錦江100

く

駒城019
 君頤135
 君益025
 君錫023
 君瑞203
 君績229
 君貞232
 君道233, 238
 君美165
 君傲146
 君栗275

け

下山024
 圭078
 桂山207
 桂窓020
 啓癸091
 経崇107
 敬071
 敬叔371
 敬典258
 敬堂181

敬甫360
 景岳064
 景壑064
 景山114
 景重092
 景直234
 継成015
 継道051
 瓊洞255
 鷄肋163
 馨039, 117
 月山149
 月峰240
 見璞037
 見龍036, 069
 研堂117
 健009
 健三263
 謙025, 094
 謙光044
 元238
 元愷061
 元僑089
 元春088
 元瑞181
 元忠168
 元貞060
 元道164
 元邦307
 元珉077
 元龍219
 元朗301
 元礼304

玄育074
 玄恭176
 玄敬374
 玄斎021
 玄泉375
 玄岱145
 玄泰145
 玄達272
 玄当036
 玄朴037
 玄明118
 玄幽372
 玄洋056
 玄養063
 弦斎087
 源子214
 愿176, 248

こ

古龍172
 呼老堂089
 固佐225
 虎山321
 孤雲293
 孤峰224
 五松園042
 五老167, 254
 吾道087
 梧窓居士332
 公華235
 公巖121
 公恭128

公顕001
 公章083
 公直195
 公明033, 253
 公和341
 公礼076
 広安185
 広居030
 広利327
 弘138
 弘卿116
 弘章335
 弘道240
 光242
 光憲284
 光彦280
 光春018
 光福066
 好古堂247
 好問050
 好礼036
 江陵339
 行簡159
 行信360
 考卿312
 宏道024
 宏廬205
 孝264
 孝伯167
 幸知317
 苟斎297
 咬菜230
 恒026

洪文277
 香雨275
 紅雪翠雨軒272
 高広101
 高春346
 浩波漁人214
 耕煙210
 康盛022
 皎仙史172
 綱忠159
 篁月107
 篁堂108
 衡山122
 豪寿129
 国香061
 国器037
 混斎361
 良049

さ

才老156
 采真堂153
 三印324
 三季274
 三省267

し

之芳117
 士雲247
 士規319
 士恭176

士興102
 士考177
 士脊017
 士篤196
 士芳117
 子雲247
 子英191
 子遠092, 294
 子化172
 子華170
 子懷305, 308
 子恪148
 子觀198
 子棋186
 子義013
 子儀326
 子吉201
 子居008
 子恭310
 子業261
 子琴341
 子謹032
 子敬151, 245
 子健222
 子謙074
 子元101
 子言306
 子彦158
 子古114
 子功289
 子行295, 323
 子恒208
 子克317

子式	270	子綸	256
子章	225, 286	子麟	373
子彰	252	子廉	159
子真	325	子和	021
子進	344	四季庵	134
子慎	237	只笑坊	139
子正	056, 234, 277	市隱	132
子成	299	至卿	143
子濟	043	至靜	140
子清	027	此君山房	272
子誠	071	柿融	082
子靜	228	指翠堂	267
子績	144	思齊	168
子泰	185	梓山	234
子忠	137	資深	006
子妯	235	持富	043
子哲	249	実	369
子典	226	実秀	166
子道	030, 139	実成	332
子德	039, 054, 154	守賢	145
子癸	166, 192	守真	079
子表	359	守常	258
子豹	359	守政	041
子勉	343	守善	112
子方	207	守隆	349
子民	365	種德	367
子明	200, 282	種芳	191
子養	206	寿楽堂	129
子蘭	261	秀実	045, 109, 285
子栗	269	秀俊	326
子良	042	周造	010
子梁	228	周太	230
子龍	028, 046, 188, 338	脩	344

聚	117	如晦	253
十三楼	114	如愚	217
充実	165	如雪	279
重威	304	如蘭	187
重榮	305	序卿	057
重華	318	恕卿	002
重固	153	舒嘯子	321
重行	154	少公	274
重高	151	昌直	122
重思	155	昇	066, 229, 313
重順	301	尚寬	337
重信	306	尚熙	229
重勝	152	尚綱	015, 096
重誠	302	松宇	177
重邦	307	松雲	266
叔靖	205	松菊園	333
肅	285	松琴	210
春岳	008	松垌	104, 320
春泉堂	147	松元	022
春叟	213	松嶼	136
俊英	149	松窓	142
俊虎	180	松亭	125, 231
俊臣	181	松涛	014
雋	321	松伯	373
駿	072	松圃	052
駿台隱士	164	松門	110
恂	235	松蘿山人	214
純父	160	笑月庵蘭桂	175
純甫	160	淞東	235
淳	196	章記	173
淳慶	150	逍遙庵	215
潤	038	勝江	245
潤卿	100	象山	177

彰005
 彰斎362
 縦軒025
 嘯月堂216
 簫山249
 常矩319
 信英197
 信義195, 215
 信卿157
 信濃123
 信甫302
 晋平003
 進修261
 新345
 慎148
 慎庵030
 慎斎215
 慎静337
 榛堂177
 震志102
 親寿228
 親敏289
 簪筆子277
 尋芳軒024

す

水月184
 水哉103, 221
 水哉亭245
 翠雨105
 随処298
 瑞年047

瑞峰161
 芻堯子102

せ

正062
 正元309
 正治059
 正相256
 正大277
 正直131
 正珍225
 正通309
 正班057
 正武212
 正名031
 正明102
 世経256
 世琢083
 世坦016
 世美061
 西廓152
 西丘212
 西門093
 青牛287
 青岡143
 政283
 政均214
 政実244
 政種247
 政徳211
 政発091
 政苗332

政民233
 省213
 省庵148
 省吾182, 213
 省介090
 清成347
 清風133
 清邦094
 盛義266
 盛真009
 盛政041
 盛遜321
 盛貞310
 盛伝042
 菁莪館373
 誠仲199
 誠明205
 靖庵325
 靖齋152
 蜻洲315
 静園033
 静居210
 石門259, 294
 赤甲山人093
 積翠057, 131
 拙谷324
 拙齋226
 雪翁213
 雪華道人213
 雪蓑273
 雪堂236
 千淵036
 千之331

千秋296
 千丈131
 千里072
 仙英175
 仙鼠113
 仙長011
 占春177
 宣章210
 宣德120
 泉屋耦耕214
 潜046, 188, 338
 全明220
 善卿315
 善政247

七

素庵206
 素履244
 素月348
 素譚031
 素堂109, 275
 素道軒349
 疎竹清陰332
 麴人053
 蘇山068
 双柳255
 宗海310
 宗賢178
 宗吾134
 宗吳134
 宗師010
 宗的113

宗用	115
宗魯	213
莊吉	097
桑隱	352
桑園	352
掃霞山房	059
滄浪	055
蒼龍	264
甌山	319
甌岱	260
蔵六庵	153
遜卿	295

た

多仲	239
太華	247
太真	183
太冲	155, 239
対鷗	274
退耕軒	216
泰	105
泰翁	202
泰嶽	164
泰治	173
堆雲居	272
諦真	184
琢磨	366
大慧	353
大淵	051
大雅	240
大岳	164
大瘦生	164

大癡軒主人	324
大年	296
大忘	037
大明	120
丹川	023
丹楓	092
探齋	145
澹齋	044

ち

治綱	348
知元	249
知城	218
智源	164
竹陰	236
竹雨	222
竹雲	321
竹雲堂	126
竹涯	158
竹岡堂	127
竹齋	036, 038
竹洲	245
竹所	272
竹村	088
竹堂	222
竹圃	345
竹灣	213
築山	098
茶寮主人	332
中一道人	214
仲寅	189
仲山	049

仲猛	179
仲黙	231
抽顛	310
忠寛	275
忠恕	233
忠貞	160
忠良	158
忠亮	275
忠龍	275
忠林	017
稠英	170
長海	064
長岡	010
鳥海	182, 197
鳥嶽	144
朝昌	334
朝陽	032, 212
澄誠	302
聴水堂	009
直	027, 053, 122, 284
直温	141
直行	139
直章	358
直清	189
直祐	373
枕月	112
椿園	041

つ

通卿	372
----	-----

て

丁橋庵	239
定矩	319
貞	160, 198
貞一	160
貞幹	228
貞観	300
貞充	296
貞蔵	297
貞祐	373
庭湖	210
鼎	007
哲	054, 303
鉄鎧	273
鉄治	279
鉄心斎	065
鉄船	220
鉄堂	082
天爵	053
天祐	097
忝	076

と

図南	257
度	190
度外	271
当綱	203
当黙	366
宕山	025
東雲	102

東瀛	117
東園	249, 305
東海	045, 277
東郭	033
東廓山人	374
東月	154
東岡	010
東臯	248
東溝	312
東斎	191
東西逸人	214
東山人	037
東沼	022
東陽	102
東里	080
東嶺	174, 308
桃庵	025
桃園	305
桃李	080
桃林	023
桐陰	352
桐崕	096
桐軒	332
桐江	213
兜山	124
董庵	228
董福	186
堂白松蘿	214
童觀	089
棠蔭	200
道機	095
道行	163
道光	242

道承	321
道紹	116
道生	246
得所	094
徳	081, 100
徳三	194
徳寿	262
徳甫	140
篤	207
篤雅	169
篤敬	257
篤信	008, 128
篤蔵	342
独虎	107
独立	107
読史堂	025
惇	237
頓了	316
遜	163

な

南溝	005
南溪	265
南谷	002
南山	201
南頓	057
南風館	167, 205
南木庵	103
南溟	247
南楼	202

に

二柳255
 日休.....192, 213
 日橋隠士164
 任卿152
 任好368
 任天居士107

ね

寧283
 年玄216

は

馬丈101
 馬畔居125
 馬陵.....076, 128
 梅隠216
 梅翁.....216, 310
 梅軒318
 梅谷024
 梅雪325
 梅坡116
 梅岑024
 白崖251
 白思155
 白鳳山人232
 白龍164
 伯益058
 伯淵236

伯亀287
 伯毅138
 伯義327
 伯恭248
 伯惠303
 伯溪022
 伯敬313
 伯行070
 伯恆314
 伯松324
 伯章324
 伯通026
 伯禎029
 伯封202
 伯和007
 伯良122
 璞037
 八十八溪漁父314
 八十八溪居士164
 半隠160
 半山346
 半醉331
 半峯328
 畔夫110
 斑猫軒113
 飯峯006
 範真145
 範茂144
 範模146
 万嶽095
 万春214
 万年135
 万富010

晚翠軒061
 槃177
 槃山098
 磐谷147, 193

ひ

避喧叟021
 美親165
 必觀093
 百輔035
 敏295

ふ

不縊162
 不白107
 父幼265
 布水370
 富峰077
 武仲045
 武兵衛281
 風翁272
 風道人272
 風老人272
 楓園155
 復019
 文強307
 文思368
 文瑞356
 文達194
 文仲038
 文東126

文伯044
 文鳳127, 212
 文明016, 078
 文友134
 文雍285

へ

丙柔073
 米山081, 273
 碧山272

ほ

保012
 保居371
 輔仁134
 邦香307
 宝定024
 逢原006
 逢辰111
 蜂窩295
 豊361
 豊山256
 豊昌075
 豊満047
 豊和363
 豊利013
 鳳181, 203, 212
 鳳山039
 鳳台233
 鳳伝370

鳳鳴館	197
鳳洋	339
鵬	247
鵬齋	171
望嶽室	144
北岳	232
北溟	309
木公	142
墨蘭	210
穆	277
穆卿	133
穆清堂	137
穆堂	288
賁	368
梵林	164

ま

麻湊	284
満雅	174

み

味道	079
----	-----

む

無学	316
無及舎	060
無草庵	107
無適庵	040
無明	251

め

明卿	301
明月楼	144
鳴卿	094

も

茂	144
茂昆	200
茂樹	202
茂遂	111
茂貞	156
茂道	144
茂徳	055
茂福齋	364
茂祐	201
孟永	215
孟玉	197
孟孝	167

ゆ

惟一	325
唯智	137
唯適園	289
又玄	340
友月	365
友政	357
友弥	322
有雲上巢居	214
有山	269

有常005
 有節169
 有岱048
 有竹所272
 有定034
 有得130
 有道175
 有倫017
 有隣081
 宥盈069
 祐吉299
 祐之021, 106
 幽澗017
 幽栖135
 裕050
 雄339
 雄道175
 遊雲画房125

よ

予130
 杏齋008
 庸104
 庸行032
 庸信199
 揚甫091
 暘谷160
 楊園250
 遙雲井主人010
 養素313
 養造259
 養中齋011

燁卿357

ら

雷山129
 賚023
 頼元276
 籟山012
 籟風329
 楽山亭197
 楽水036, 102, 165
 嵐雪018
 嵐貞018
 覧充351
 懶斎215
 懶叟212
 蘭園170
 蘭涯171
 蘭鶴204
 蘭溪145, 204
 蘭阜306
 蘭斎215
 蘭室159
 蘭沢041
 蘭堂346
 蘭坡372

り

梨園246
 梨花溪居主人111
 梨溪111
 履016

栗香	314
立	246
立遠	374
立軒	299
立沢	375
柳所	204
柳眉	129
隆兆	272
隆応	352
了覚	298
良	107
良卿	141, 350
良輔	098
良邦	232
良民	271
良珉	271
龍	197
龍岳	353
龍溪	018, 053, 334
龍山	282, 300
龍州	373
龍甫	215
龍眠	028
龍門	307
龍雄	112
麟	356

れ

礼	108
礼之	021
礼孺	021
令徳	001

荔庵	146
黎	365
靈潭	354
櫟軒	283
廉	315, 359
蓮慧	355

ろ

魯庵	181
魯卿	182
魯斎	267
魯堂	285
廬州	065
老山	321
老卵	265
老蘭	265

わ

和	132
和楽斎	164

山形県漢学者総覧稿

長 尾 直 茂

本稿収録了山形県籍貫の漢学者の消息。被収録者以日語五十音先後順序排列。各人の姓名，字，号，生歿年，備考・典拠，以表格形式總結。本稿所収録漢学者共三百七十五名，為方便讀者查閱，以名・字・号的日語五十音為順序，索引附加卷末。